

令和7年度 地域連携推進会議 報告

日時 令和8年3月23日(月) 10時00分～11時15分
場所 障害者支援施設 ひかりの里 多目的室
出席者 (地域の代表) A 氏
(利用者家族代表) B 氏代表
(利用者代表) C 氏
(ひかりの里職員) 広理 耕史 稲本 豊 爲永 良男
鳥越 千恵 岡村 茂樹

(1) 地域連携推進会議について

「地域連携推進会議の概要」から目的や内容、効果、構成員などについて抜粋した資料を基に説明を行った。

(2) 施設の紹介

① 施設の概要・沿革、事業内容

ひかりの里パンフレット(別紙)を利用し、ひかりの里の沿革や事業内容(生活介護、施設入所支援、短期入所、日中一時支援)について説明を行った。

② 利用者の状況(別紙資料1の表1及び表2)

利用者の状況について、利用者の年齢構成や支援区分の説明を行った。

③ 職員の状況(別紙資料1の表3及び表4)

職員について、それぞれの部署の職員数や、有資格者の数について説明した。

(3) 利用者の生活状況

パンフレット(別紙)を用いてひかりの里利用者(入所・通所)の一日の流れについて説明した。

(4) 利用者の権利擁護の取り組み

① 苦情解決の体制

苦情受付について苦情箱を設置していることと、令和7年度については5件の苦情があり、それぞれの担当部署で対応していることの2点を説明した。

② 虐待防止の体制

年2回の虐待防止委員会と身体拘束適正化委員会を実施(5月、2月)していること、年2回の虐待防止の内部研修を実施(7月、3月)し、職員の意識を高めるよう努めていること、新規採用の職員については入職時研修を行い、虐待について研修を行っていることを説明した。

(5) 防災対策

月に1度、避難訓練（火災、土砂災害、地震）を実施している。またBCP（事業継続計画）に基づき飲料水や食料の備蓄を行っている事を説明した。

施設見学

ひかりの里内を各主任が案内し、利用者の居住場所や活動場所、各設備などについて説明を行った。

(6) 意見交換

それぞれの説明や見学中に参加者からの質問や意見を伺った。

内容については以下の通り。

○質問

Q 地域連携推進会議の構成員は固定なのか？

A 利用者と利用者家族については毎年変更する。他の構成員についても半分程度は入れ替える予定である。

Q ショートステイの利用日数はどうなっているのか？

A 障害福祉サービス受給者証でそれぞれ上限が決まっている。それに応じて利用してもらっている。また特別な事情がある場合は長期のショートステイ利用が可能である。

○意見

- ・壁紙の破損などが予想よりも少なく、清潔が保たれていた。
- ・男性棟（2階）よりも女性棟（1階）の方がきれいだった。